

令和5年度 東海村社会福祉協議会事業報告

令和5年度は、「第5次東海村地域福祉活動計画」並びに「第4次東海村社会福祉協議会発展・強化計画」のスタートの年となり、東海村における重層的支援体制整備事業を踏まえて「地域づくり」「参加支援」「相談アウトリーチ」を重点施策の3本柱として、「基本目標」「基本計画」を達成するために、年度ごとに設定した単年度目標の着実な遂行に取り組みました。

また、地域福祉の推進については、新型コロナウイルス感染症が5類へ移行したことに伴い、地区社協やボランティア活動などの地域福祉活動が再開され、各地区における様々な状況を踏まえながら、地域の特色を取り入れた活動が実施されました。

総合福祉センターの管理運営については、感染対策を継続しながら、施設利用の緩和を段階的に実施しつつ、共有スペースを談話や休憩など自由に活用できるよう環境整備を実施し、併せて、館内各エリアにWi-Fi設備を設置し、来館者の利便性の向上を図りました。今後もセンターの利用促進、利用者増加に向けて多角的視点を持って検討していきます。

各事業の詳細について、以下のとおり、重点施策から基本計画に沿って報告します。

重点施策

1. 地域づくりと地域福祉人材マッチングの促進

地域づくりを推進するにあたって、地域に住む様々な住民（個人・団体）が、世代や領域を越えて交流し、つながりあえる場や機会を創出するための取り組みと、そこで活躍する人材の育成・マッチングに取り組みました。通いの場の創出については、地域で既に活動を行っている地区社協の食事会やサロン活動などに対して、「エンジョイサマースクール」を活用した子どもたちの受入れ促進や、対象者を限定しない開催形式への転換など、フリースペースとなるような支援を行いました。また、新たにフリースペースを開始したい団体に対しては、「地域の居場所づくりスタートアップ応援事業助成金」制度を開始し、立ち上げ支援を行いました。人材育成については、スマホサポートボランティアの養成研修を行い、活躍の場として「ぶらっとスマホ広場」「スマホ相談窓口」などへのマッチングをしました。また、そこから視覚障がい者向けのスマホ操作研修を行い、実際の支援につながるなど、個別ニーズに応じた支援や人材の活躍にも取り組んでいます。

2. 参加支援の協働と場の拡充

参加支援事業「JOIN」を中心に、社会に出ることに不安を抱える方に寄り添い、参加の場での丁寧なつながりを展開しました。今年度は、伴走サポーターを本格的に導入し、研修会などを経て実際に「JOIN」の利用者と職場体験に同行するなどの活躍をいただいています。

また、障がいがあっても社会の一員として活躍できることを目指し、障がい者センターにおける高齢者施設との音楽交流やボランティア市民活動センターにおける視覚障がい者のスマホ利用に関するボランティアの学習会につなげることができました。

学習支援事業「oasis」では、学習に限らない参加の場として、地域の人と協働した福祉まつりや餅つき大会へ参加するなど活動の場を一層広げています。

3. 誰ひとり取りこぼさない相談支援とアウトリーチ

重層的支援体制整備事業も2年目となり、重層的支援会議の継続的開催やアウトリーチに関する報告書を作成するなど、大きく取り組みを前進させることができました。

とりわけ、生活福祉資金特例貸付の償還がスタートしたことにより、コロナ禍を経てもなお困難を抱える子育て世帯に対する「もぐもぐお届け便」の実施や各家庭へのアウトリーチ等様々な支援を強化しています。特例貸付フォローアップについても研修会を実施するなどして、職員のスキルアップにも努めました。

とうかいライフ・エンディングサポート事業の実施については、令和5年度の検討委員会の意見を踏まえて準備を進め、令和6年4月からスタートを切る予定です。

4. 法人財源強化に向けた新たな基金設置と寄付受入の取組み

令和4年度に財政基盤検討委員会の答申を基に、遺贈寄付や基金の資産運用について、検討を実施しました。

遺贈寄付については、遺贈及び相続財産に係る寄附受入要綱を施行、マニュアルを整理し、遺贈の受入を開始したほか、遺贈の相談から遺贈受入までのフローチャート図を作成し、受入体制の整備を行いました。

また、自主財源獲得に向け、基金の資産運用の情報を収集し、ファンドラップや利付国債等の資産運用について検討しました。理事会・評議員会等で協議し、リスク分散等を踏まえて引き続き検討する予定です。

5. 長期的視点に立った人材育成

「職員人材育成方針」の共有を深めるため、新規採用職員も含めた職員間で共有した他、職員の知識・技術の自主的な向上を目的とした「自主研修助成要項」の周知・啓発を行いました。

また、日頃より職員間でOJTを実施していましたが、具体的な知識やその方法について、教わる機会がなかった現状があり、「OJT研修会 ～上手な仕事の教え方・教わり方を学ぶ～」を実施しました。

次年度は、職員個人のモチベーション向上を目的に、今までの業務の足跡や評価が実感できるよう、定期的に人事評価制度の個別実績を振り返ることのできる仕組みを検討予定です。

第5次東海村地域福祉活動計画

基本理念 『かけがえのない一人ひとりの想いと行動を紡ぐまちづくり』

基本目標 1【全ての住民が役割を持ち輝ける地域づくりの推進】

基本計画①

社協が持つコーディネート機能を発揮し、地縁に基づく住民活動をはじめ、企業や福祉施設など地域で活躍する多様な方々が分野・領域を超え、一体となれる地域を目指します。

○地区社協会長連絡会

実施時期	内 容	参加者数(名)
5月19日	・正副会長選任、各種委員の変更について ・令和5年度地区社協支援にかかる各種事業について ・情報交換(各地区の情報交換)※以降毎回実施 ・地区社協担当職員による実践事例紹介※以降毎回実施	25
7月28日	・令和6年度地区社協予算積算基準について ・ふれあい食事会等交流事業の今後の実施形態について	26
9月22日	・令和5年度地区社協下半期事業について ・ふれあい協力員活動修了者顕彰制度について	23
12月1日	・令和5年度住民座談会について ・ふれあい協力員退任者顕彰にかかる感謝状贈呈式について ・福祉部保険課による事業案内	28
3月8日	・令和5年度住民座談会の報告について ・令和5年度事業費の清算について	24

○ふれあい協力員リーダー研修会

実施時期	内 容	参加者数(名)
6月22日	「ふれあい協力員リーダーの役割と各地区社協の取り組みについて」というテーマで、「絆」多目的ホールにおいてリーダーの役割説明と講義	36

○住民座談会

実施時期	実施内容	対象地区	参加者数(名)
2月4日	【これからの地域福祉をみんなで語る会】 『高齢化におけるこれからの村松地区の地域活動』	村松	42
2月7日	【懇親座談会】 『真崎地区社協的SDGsについて考える～世代間のつながりがある地域をめざして～』	真崎	33
2月17日	【語らいつなぐカフェ】 『これからの舟石川・船場の取り組みを語ろう』	舟石川・船場	47
2月18日	【中丸カフェ】 『さあみんなで体験しよう！～楽しく、見る・触る・作る・あじわう・遊ぶ～』	中丸	49
2月24日	【地域のふれあいを考えるお茶のみ会】 『各地域の事業振り返りと今後の活動について』	白方	46
3月9日	【コミュニティカフェ石神】 『ふれあい協力員を増やすには』	石神	59

○ 有償サービス活動実績

団体名	サービス名等	実績	本年度	前年度	実績	本年度	前年度
はーとふる	家事援助	協力会員数	26	28	回数	354	372
					時間	768	460
すくすく	個人保育サポート	協力会員数	70	58	回数	1,658	937
		登録会員数	988	939	時間	4,374	2,513
	集団保育サポート	協力会員数			回数	331	274
		登録会員数	46団体	46団体	時間	1,658	940
はーとろーど	移送サービス	協力会員数	17	19	回数	412	613
		登録会員数	79	77	時間	412	613
合 計					回数	2,755	2,196
					時間	7,212	4,526

○ 保育サポート「すくすく」運営支援

実施時期	内 容
5月	「ファミサポ通信」No.10発行
6月15日	普通救命講習会
10月4日～12月6日	保育サービス講習会
12月13日	スキルアップ講座 & 交流会
1月	「ファミサポ通信」No.11発行
1月25日	交通安全講習会
3月7日	普通救命講習会

○ 移送サービスボランティア「はーとろーど」運営支援

実施時期	内 容
4月25日	定期総会
6月3日	第20回ふれあい福祉まつり
7月12日	第1回役員会
7月25日	第1回「はーとろーど通信」編集委員会打ち合わせ
8月15日	「はーとろーど通信」第48号発行
8月24日	第1回普通救命講習会
1月17日、19日	安全運転講習会
1月23日	第2回普通救命講習会
2月27日	交通安全講習会
3月4日	第2回「はーとろーど通信」編集委員会打ち合わせ
3月6日	第2回役員会
3月8日	「はーとろーど通信」第49号発行

○ 地域福祉支援ボランティア「はーとふる」運営支援

実施時期	内 容
4月17日	定期総会
7月21日	第1回役員会
8月24日	普通救命講習会
11月13日	会員研修会
3月25日	第2回役員会
	身体拘束廃止委員会(実施なし)

○ 地域の居場所づくり関係実績

事業名	内容	開催回数(延べ)	参加者延べ人数(名)
ぷらっとスマホ広場	・スマホサポートボランティアと共にスマホ操作に関する相談に応じ、かつ社協職員が生活相談に応じる	11	43
サロンへ行こう2023	・地域の通いの場に子どもたちを受け入れてもらうことでプラットフォームの意識醸成を図る	5	18

○ 食糧寄付受入・法外援護実施件数

・食糧寄付

本年度(件)	240	前年度(件)	280
--------	-----	--------	-----

・法外援護

内 容	本年度(件)	前年度(件)
行 旅 人	1	1
食 糧 品	224	108
援 護 金	1	0
その他(制服・衣類など)	2	18

○ もぐもぐお届け便実績数

内 容	本年度	前年度
利用者数	37	17

○ フードロスマッチング事業

内 容	本年度	前年度
利用者数(名)	23	23
チケット発行数(枚)	1,440	1,610
協力店舗数(店)	8	13
協力金支払額(円)	166,200	290,200

基本計画②

様々な世代や関係機関(企業等)が領域を越えて交流できる居場所づくりを充実させ、子どもから大人まで誰もがつながりを持てるような地域を目指します。

○ ふれあい活動(実施地区・設置場所)

内 容	実施地区	対象	参加者数(延べ)
・菓子の提供から変更して宅配弁当や食事作りを行う地区もあり、各地区の状況に沿った形式で実施された。またサロン活動や集会所解放型で対象者を拡大し、活動が行われた。	8	65歳以上の独居者、高齢者世帯、身体・精神・療育手帳の交付を受けたひとり暮らしの者等、地区社協が独自に設定	1,029

○ ふれあい・いきいきサロン支援

サロン登録数	本年度	41	前年度	38
--------	-----	----	-----	----

サロン研修会	内 容	対象	参加者数(名)
12月21日	活動者の実践報告・活動者同士の情報交換会	ふれあい・いきいきサロン及び地区社協支援合い活動関係者	19

○ 地域子育てサポート

・親子ふれあい、子育て応援事業

参加人数(名)

実施時期	内 容	参加組数(組)	参加人数(名)	参加ボランティア(名)
6月3日	ひこうきを作って飛ばそう	86	183	4
6月26日～30日	子ども服おゆずり会	91	181	9(事前準備のみ)
7月10日	講話「離乳食について」	20	44	3
7月11日、18日	高校生赤ちゃんふれあい体験	26	257	11(高校生)
10月21日	とみかると一緒にあそぼう	45	120	8
12月7日	ベビーダンス	11	22	1
12月9日	ビニールロケット作り	24	60	2(大学生)
2月17日	家庭で出来る英語脳の育て方	21	29	3
3月13日	みとぴよ音楽隊演奏会	54	115	13

・季節イベント関係

実施時期	内 容	参加組数(組)	参加人数(名)	参加ボランティア(名)
4月26日, 27日, 28日	端午の節句会	41	87	3
7月3日, 5日, 6日	七夕会	76	160	3
9月25日, 27日, 28日	運動会	66	151	3
10月25日, 26日, 30日	ハロウィン	86	184	3
11月27日, 29日, 30日	カレンダー作り	71	151	
12月18日, 20日, 21日	クリスマス会	98	206	3
1月29日, 30日, 2月1日	節分会	90	191	2
2月26日, 28日, 29日	ひなまつり	94	186	3

・エンジョイサマースクール

実施時期	内 容	参加人数(名)	参加ボランティア(名)
7月26日	和太鼓を楽しもう	23	8
7月28日	手話を学ぼう	34	8(一般)・2(高校生)
7月29日	地域の方々とパンポンを楽しもう	28	6
8月2日	バルーンアートを楽しもう	41	16(高校生)
8月3日	パンポンをやってみよう	24	4
8月5日	地域の方々とニュースポーツを楽しもう	20	7
8月9日	電気ブランコを作ってみよう	17	3(一般)・2(高校生)
8月17日	大型紙芝居を作ろう	14	4(高校生)
8月18日	プラバン作り・貯金箱作り	26	1(一般)・3(高校生)
8月21日	東海村十二景巡り	18	4
8月23日	体操教室	18	1(一般)・2(高校生)・3(大学生)
8月24日・25日	おみせやさんごっこ	40	9(高校生)

・小学生ふれあい事業

実施時期	内 容	参加組数(組)	参加人数(名)	参加ボランティア(名)
10月28日	英語でハロウィンを楽しもう	24	61	3
12月23日, 26日	小学生折り紙教室		51	5(一般)・4(高校生)
12月27日	小学生あつまれ		6	
3月26日	おもちゃクリニックのみなさんと制作しよう	13	32	3
3月27日	運動遊び教室		18	1(一般)・4(大学生)
3月28日	みんなで遊ぼう		50	2(大学生)
3月27日28日29日	新1年生・小中学生あつまれ		81	

・ママリフレッシュ事業

実施時期	内 容	参加人数(名)	参加ボランティア(名)
4月27日	エアロビクス体験	9	1
6月7日	プラバン作り	5	1
7月6日	スワッグ作り	12	1
10月13日	叶える美文字セミナー	10	1
11月22日	リース作り	13	1
12月1日	鈴木ハーブ園見学	13	2
1月18日	骨盤底筋トレーニング	11	1
2月14日, 3月4日	飾り作りボランティアをしよう	5	

基本計画③

地域住民一人ひとりが役割を持ち、地域活動の主役として活動できるよう、社会資源を生かした多世代型の「福祉共育」を進めていき、地域づくりへの参加を推進します。

○ 福祉教育推進事業(学校別)

合計回数	39	合計参加者数	2,258
------	----	--------	-------

・学校別内訳

学校	対象学年	内 容	参加人数(名)
石神小	4	福祉って何だろう	30
	4	アイマスク体験	30
	4	当事者の話	30
	4	インスタントシニア体験	27
	4	ごみ分別体験講座	30
白方小	4	福祉って何だろう	68
	4	アイマスク体験	68
	4	点字体験	68
	4	手話体験	68
	4	インスタントシニア体験①	32
	4	インスタントシニア体験②	34
照沼小	4	福祉って何だろう	20
	4	ごみ分別体験講座	20
	-	赤い羽根の話(全校集会)	-
	5.6	ご飯炊き体験, 救急法	35
	4	手話体験	19
中丸小	4	福祉って何だろう	122
	4	車イス体験①	61
	4	車イス体験②	61
	4	アイマスク体験①	61
	4	アイマスク体験②	61
	4	盲導犬についての話	122
	4	手話体験	122
	4	点字体験①	60
	4	点字体験②	60
舟石川小	4	福祉って何だろう	75
	4	アイマスク体験	75
	4	車イス体験	75
	4	当事者の話	75
	4	赤い羽根の話(校内放送)	-
村松小	4	福祉って何だろう	51
	4	手話体験	50
	4	いきいき体操を地域に広めよう	50
	4	点字体験	50
	4	アイマスク体験	50
	4	車イス体験	50
東海高校	2	福祉に関する授業	38
	1	福祉・介護・認知症, 手話, 読み聞かせ, 物づくり, 災害・防災, 民話・歴史・観光	155
	1	福祉・介護・認知症, 手話, 読み聞かせ, 物づくり, 災害・防災, 民話・歴史・観光	155

○ 福祉教育推進事業(多世代)

対 象	内 容	開催回数(延べ)	参加人数(延べ)
地域住民向け	認知症, 悪徳商法に関する寸劇	1	48
	企業・専門職版出前講座調整	7	189
	手話体験講座	1	46
専門職向け	令和5年度未実施	-	-

○ 赤い羽根共同募金

※赤い羽根だより参照

基本計画④

情報収集・発信機能を発揮し, 社協のみでなく, 他の機関が持つ地域のあらゆる社会資源の情報を共有していきます。併せて地域の様々な声(ニーズ)を汲み取り, 村全域や地域単位において, 活動とニーズがつながりやすい地域づくりを推進します。

○ 福祉機材等貸与

貸与機材	貸与件数(本年度)	貸与件数(前年度)
車いす	71	70
レクリエーション機材(ニュースポーツ含む)	321	199
研修会用機材(プロジェクター等)	56	27
イベント機材(綿菓子機, ポップコーン機, かき氷機等)	149	24
福祉車両等	56	30

○ ボランティア市民活動コーディネート

相談紹介種別	本年度	前年度
ボランティア登録団体数(通算)/団体	99	103
ボランティアサークル登録者数(通算)/名	1,417	4,112
個人ボランティア登録数(通算)/名	45	79
ボランティア市民活動に関する相談(要支援も含む)/件	53	40
総合学習に関すること(協力校事業も含む)/件	40	16
出前講座に関すること/件	17	18
企業ボランティアに関すること/件	0	8

※ボランティアサークル登録者数, 個人ボランティア登録者数は数値のカウント方法を改めた数値を示した結果, 大幅に減となっている。

○ ボランティア市民活動助成

助成時期	内 容
	令和5年度実績なし

○ ボランティア連絡協議会支援

内 容	概 要	回 数
役員会	4/17, 5/15, 6/19, 7/10, 8/10, 9/11, 10/16, 11/13, 12/11, 1/15, 2/19, 3/25の計12回	12
総会	5/20(土)に開催	1
会員交流会	2/8(木)に開催 ・民話「だっぺの会」による発表 ・ニュースポーツによる交流	1
研修	11/30に開催(石岡市)	1
おうえん助成金審査会	19団体に助成	1

○福祉団体

福祉団体名	内 容
1東海村高齢者クラブ連合会	●総会(書面表決)会議・行事等の会場・バスの調整, 春・秋のスポーツ大会, 村の総合スポーツ大会(10月)
2東海村母子寡婦福祉会	●総会(書面表決)●視察研修(11月26日,27日福島県会津若松方面・母子生活支援施設はる見学)
3東海村遺族会	●会員相互の親睦交流や研修会等の開催 ●総会(5月27日), 女性部総会(6月26日), 全国戦没者追悼式(8月15日), 茨城県戦没者追悼式(8月25日), 東海村戦没者追悼式(10月21日), 茨城県戦没者遺族大会(12月5日)
4東海村身体障害者福祉協議会	●総会(6月21日) ●役員会(5月24日, 7月27日, 11月28日) ●役員研修会(1月18日), 障害者福祉団体リーダー研修会(2月16日) ●日帰り機能回復訓練(10月11日), そば打ち会(2月3日), 一泊機能回復訓練(3月14日, 15日)
5東海村心身障がい児者親の会	●総会(書面決済 5月), クリスマス会(配布 12月), 廃品回収中止
6東海村日赤奉仕団	●総会(書面表決), 協議会(5月29日, 9月11日, 10月5日, 11月21日, 12月18日, 2月9日, 3月13日), 日赤研修会(6月25日), 役員研修(10月26日), 啓発事業(11月26日, 12月8日, 1月17日), 会員実技研修(11月28日)
7東海村子ども会育成連合会	●総会 ●新任役員会(3月12日)にて, ボランティア登録団体の紹介・依頼の説明, 福祉活動器材の貸出の紹介チラシを配布し, 理解を図った。

○絆まるっとプロジェクト

月日	開催内容	参加者数(名)
8月1日	(1)「絆まるっとプロジェクト」の取り組みについて (2)ワークショップ「高齢者等の買い物支援(足問題)について考える」	24
10月25日	ワークショップ「地域の足・買い物支援について考えるPart.2」	21
12月13日	ワークショップ「地域の足・買い物支援について考えるPart.3」	21
3月6日	ワークショップ「ペットの多頭飼育問題について考える」	26

基本目標 2【誰もが地域の中で生きがいを実感できる社会参加の機会と場の充実】

基本計画①

今ある制度では対応が難しい状況にある人達が、地域とのつながりを通して明るい未来を想い描けるような社会参加の機会の創出に取り組んでいきます。

○参加支援事業JOIN活動状況

実 績	本年度	前年度
利用登録者数/名	24	16
活動実績数(延べ)/件	242	81
協力企業登録数/社	12	8
伴走サポーター数/名	4	1

○ 学習支援事業登録・開催状況

実 績	本年度		前年度	
	新規	累計	新規	累計
登録利用者数/名	6	47	8	41
ボランティア人数/名	8	66	7	58
開催回数(通常開催)/回	44			
開催回数(イベント開催)/回	5			
イベント日時	内 容		参加者数(名)	
6月3日	ふれあい福祉まつり		11	
8月29日	調理実習		28	
12月23日	クリスマス会		21	
1月5日	餅つき体験		65	
3月30日	弁当作り		12	

基本計画②

ありのままの個性が尊重され、誰もが自分らしく社会生活ができるよう、地域住民や関係機関と連携しながら福祉サービスの充実を図ります。

○ 障がい者センター利用状況

項 目			生活介護事業				児童発達支援事業			
			年間	前年数	月平均	前年数	年間	前年数	月平均	前年数
サービス日数(日)			241	242	20	20	241	242	20	20
利用契約数(名)			244	279	20	23	320	311	27	26
居住地		村内(名)	160	189	13	16	320	311	27	26
		村外(名)	94	87	8	7	0	0	0	0
性 別		男(名)	114	123	10	10	272	265	23	22
		女(名)	127	155	11	13	48	46	4	4
事業別 利用状況	基本	利用延べ人数(名)	3,017	3,786	251	316	1,670	1,559	139	130
	給食	契約者数(名)	244	279	20	23				
		利用延べ人数(名)	2,838	3,503	237	292				
	送迎	契約者数(名)	184	196	15	16				
		利用延べ人数(名)	4,084	5,073	340	423				
	入浴	契約者数(名)	172	173	14	14				
利用延べ人数(名)		885	888	74	74					

○ 児童発達支援事業

	内 容	開催頻度
集団生活指導	身辺自立:衣服の着脱の練習,食事指導,排泄指導など	毎回
	戸外活動:公共交通機関を乗る体験, 神峰動物園, 国営ひたち海浜公園など	随時
	幼稚園児の支援:幼稚園長期休み中や週1~2回幼稚園での課題となる活動を支援	毎回(午後)
発達相談及び就学等 相談	個人の発達に応じて個別に保護者への支援を行う 幼稚園・保育園と連携し, 入園時の情報提供をすることで, 利用児の一貫した療育を図る	随時

○ 生活介護事業

	内 容	開催頻度
創作活動	基本事業:作業(手芸, 木工, 紙すき)	毎日
	選択事業:クラブ活動(レク散策・音楽・ゲーム), オシャレ講座	1回/週 2回/月
機能訓練	ラジオ体操, ウォーキング(「絆」2周, 雨天時は雨の日体操)	毎日
	お菓子作り(誕生会用) リハビリ(理学療法士・作業療法士)	随時 1回/週・1回/月
社会適応訓練	戸外活動(小集団戸外活動他)	1回/年
	地域交流(萬有の森音楽交流・晴れカフェ・クリーン作戦・イオン東海店イエローレシートキャンペーン等) ボランティア交流(読み聞かせ・夏祭り・クリスマス会等)	随時(休止) 随時(休止)
厚生相談健康指導	健康チェック(月初め)	1回/月
	歯磨き支援 医師による健康相談 服薬管理支援, 衛生指導・生活リハビリ等	毎日 1回/隔月 随時
スポーツ・レクリエーション	レクリエーション 多目的ホール:バトミントン・ダンス・バランスボール・縄跳び等 多目的グラウンド:個別での運動等	随時
教養・娯楽その他	音楽療法(集団療法) ミュージックケア ビデオ鑑賞会 避難訓練	2回/月 毎日 随時 2回/年

基本計画③

支え手と受け手に分かれず, 誰もが地域の中で役割を持って共に助け合う参加支援の場づくりと人材発掘・育成に取り組んでいきます。

○ ボランティア養成講座

講座	内容	受講者数(名)
手話奉仕員養成講座	厚生労働省手話奉仕員養成カリキュラムに沿って学習し, 手話で会話ができることを目的として開催(全29回)	31

○ 情報保障サービス実績

内 容	利用者数(名)	
「広報とうかい」や「社協だより」の広報紙の音訳・点訳、マガジン等の音訳活動の実施。	音訳CD	7
	点訳利用者	2

基本目標 3【多様な地域生活課題に応える包括的な相談支援とアウトリーチの推進】

基本計画①

どんな困りごとでも取りこぼさず受け止め、複合的な課題については多機関と連携・協働し解決に向けた支援を行います。

○ 総合相談事業

事業名	開催日数(日)		相談件数(件)	
	本年度	前年度	本年度	前年度
弁護士相談	10	10	40	49
行政書士相談	12	12	31	35
福祉相談	通年(年末年始・土日祝日を除く)		186	190
家計相談	新規契約件数(件)		累計契約件数(件)	
	本年度	前年度	本年度	前年度
	13	4	48	35

○ 重層的支援会議

日時	内 容	参加者数(名)
4月18日	重層的支援会議の開催方法について	14
5月16日	個別ケースのプラン検討	10
6月20日	個別ケースのプラン検討	11
7月18日	個別ケースのプラン検討	11
8月22日	個別ケースのプラン検討	10
9月19日	個別ケースのプラン検討	10
10月17日	個別ケースのプラン検討	11
11月21日	個別ケースのプラン検討	13
12月19日	個別ケースのプラン検討	10
1月23日	個別ケースのプラン検討	12
2月20日	個別ケースのプラン検討	11
3月19日	個別ケースのプラン検討	10

○ 生活福祉資金貸付事業

	合 計 件 数		内訳(本年度)
	本年度	前年度	
令和5年度新規貸付件数	2	0	総合支援資金 0 福祉費 1 教育支援資金 1 不動産担保型生活資金 0 緊急小口資金 0
令和5年度貸付件数	35	37	総合支援資金 11 福祉費 6 教育支援資金 4 不動産担保型生活資金 0 緊急小口資金 14

○ 生活福祉資金特例貸付

	合 計 件 数		内訳(本年度)
	本年度	前年度	
令和5年度末利用者件数	284	323	緊急小口資金 102 総合支援資金 95 総合支援資金延長 29 総合支援資金再貸付 58
令和5年度償還終了件数	3	1	緊急小口資金 102 総合支援資金 95 総合支援資金延長 29 総合支援資金再貸付 58

○ 小口資金貸付事業

	合 計 (件)	
	本年度	前年度
令和5年度新規貸付件数	13	2
令和5年度末貸付件数(累計)	43	30
令和5年度末償還終了件数	22	24

○令和5年度小口資金貸付・償還状況

前年度末未償還金額(円)	貸付金(円)	償還金(円)	欠損処理額(円)	年度末未償還金額(円)
1,027,000	1,080,000	735,000	40,000	1,332,000

基本計画②

住民による気づきの視点や専門職の発見力を活かし、本人の気持ちに寄り添ったアウトリーチを拡充します。

○ アウトリーチ等を通じた継続的支援実施実績

	事業内容	対象者	実績数
住まいりセットプロジェクト (7/10～7/11)	枝木の伐採他を通じて、近隣住民との関係性の再構築を目指した。	相談者O様	参加者15名
きずなかま	8月の長期休みに合わせて開催した。 (内訳)※子どもの参加者数を記載。 8/2(水)15名、8/9(水)12名、 8/23(水)14名、8/30(水)10名	小学5、6年生 他	開催4回
住まいりセットプロジェクト (8/4～8/5)	草木の伐採を通じて、近隣住民との関係性の再構築を目指した。	相談者T様	参加者20名
きずなかま	冬休みに合わせて開催した。 (内訳)※子どもの参加者数を記載。 12/27(水)15名、1/4(木)15名	小学5、6年生 他	開催2回
東海村における多様なアウトリーチのかたち～誰ひとり取りこぼさない地域を目指して～完成報告会	東海村におけるアウトリーチの手法を報告書としてまとめ、完成報告会を開催した。	行政職員、専門職他	参加者88名
住まいりセットプロジェクト (3/13)	枝木の伐採、ゴミの片付けを通じて、近隣住民との関係性の再構築を目指した。	相談者K様	参加者14名

○ デマンド交通運営利用数(登録者累計10,905人)

	利用者数(人)	1日平均利用者数(人)	運行日数(日)
4月	3,186	132.8	24
5月	3,160	131.7	24
6月	3,627	139.5	26
7月	3,548	141.9	25
8月	3,705	142.5	26
9月	3,518	146.6	24
10月	3,532	141.3	25
11月	3,257	135.7	24
12月	3,408	142.0	24
1月	3,045	132.4	23
2月	3,212	139.7	23
3月	3,450	138.0	25
合計 (本年度)	40,648	138.7	293
合計 (前年度)	39,096	133.0	294

○ きれい！スッキリ！年末ごみ出しお助け隊利用件数

実施時期	内 容	対 象	件数(本年度)	件数(前年度)
12月	年末の大掃除時期に、独居高齢者等ごみ出しが困難な方の自宅を訪問し、自分では搬出しにくい粗大ごみ等の回収を行った。また訪問をアウトリーチの機会と位置付け、ニーズ把握や解決に向け、関係機関と連携を図り支援した。	75歳以上独居・身体障害者手帳所持独居・80歳以上の高齢者のみの世帯	143	132

基本計画③

専門性の高い相談支援体制を強化するとともに、地域を基盤とした伴走支援を展開します。

○児童センター利用者数

・月別利用者数

月	利用者数(名)	月	利用者数(名)
4月	725	10月	1,495
5月	736	11月	1,211
6月	1,297	12月	1,463
7月	1,310	1月	1,325
8月	1,490	2月	1,395
9月	1,130	3月	1,808
合計(本年度)		15,385	
合計(前年度)		8,888	

・年間登録世帯数

市町村名	登録者数/組(本年度)		登録者数/組(前年度)	
東海村	227		186	
ひたちなか市	89	171		
日立市	17			
水戸市	10			
那珂市	22			
その他	33			
合計(本年度)			398	
合計(前年度)			186	

・育児支援相談支援

内 容	相談件数(本年度)	相談件数(前年度)
年齢に合わせ、利用児の行動範囲を狭めることの無いよう配慮をしながら支援を行った。また、低年齢化により、養育者が孤立しないよう働きかけた。 安全に配慮し、小学生と乳幼児の利用が重ならないよう注意した。 子育てに悩みを抱える養育者に対しては、個別で一人ひとりに寄り添った育児相談に応じた。	222	108

・定期事業活動状況

事業名	内 容	開催頻度	開催回数(延べ)	参加者数/名(延べ)
砂場開放	・職員を配置し、30分間砂場を開放する *7月～8月 水遊び	毎週金曜日	砂場 26回 水遊び 4回	353 160
主任児童委員支援	・主任児童委員による相談支援	月1回～2回	18回	8
育児サークル	・1年間同じメンバーで活動し、遊ぶ楽しさや友達とのかかわり方を学ぶ。養育者は改めて親子のかかわり方や成長過程を確認すると共に、養育者同士で交流する。	2グループ 各月3回	56回	954
0,1,2歳児集まれ	・散歩・工作・リズム体操など、年齢に応じた活動で、友達とのやり取りや遊びを知る。また日本の伝統行事を体験する。	3グループ 各月2～3回	66回	2,025
子育てコーディネーター	村の子育てコーディネーターの巡回指導	第1木曜 第3木曜	24回	
アレルギー相談	アレルギーに詳しい講師による相談支援	第2火曜日	11回 (8月除く)	13

○ 計画相談支援・障害児相談支援 利用者数

種別 利用者数	計画相談支援(件)		障害児相談支援(件)	
	新規・更新計画作成	モニタリング書作成	新規・更新計画作成	モニタリング書作成
4月	0	7	1	7
5月	3	2	2	5
6月	5	12	9	7
7月	1	5	2	4
8月	0	0	6	2
9月	2	10	6	14
10月	6	2	9	4
11月	3	1	5	9
12月	1	14	2	18
1月	1	5	3	13
2月	0	1	3	6
3月	3	9	0	11
合計 (本年度)	25	68	48	100
合計 (前年度)	36	59	62	102

○ 居宅介護支援/介護予防支援 利用者数

利用者数	介護給付	予防給付・事業対象	合計
4月	76	16	92
5月	77	17	94
6月	79	19	98
7月	81	20	101
8月	86	20	106
9月	85	22	107
10月	85	22	107
11月	82	23	105
12月	79	22	101
1月	78	21	99
2月	83	22	105
3月	84	23	107
合計(本年度)		1,222	
合計(前年度)		1,203	

基本計画④

その人らしい終(しま)いを迎える日まで、住み慣れた地域で生活できるよう、住民とともに権利擁護を推進します。

○ 成年後見制度・日常生活自立支援事業 相談実績

	対象者	初回相談(件)			契約者支援(件)		
		小計	合計	合計(前年度)	小計	合計	合計(前年度)
成年後見制度に関する事 件	認知症高齢者	2	7	12	53	306	313
	知的障がい者	0			121		
	精神障がい者	2			131		
	その他	3			1		
日常生活自立支援事業に関する事 件	認知症高齢者	12	28	19	592	1,879	2,188
	知的障がい者	4			435		
	精神障がい者	7			798		
	その他	5			54		

○ 成年後見制度・日常生活自立支援事業 利用実績

成年後見制度	法人後見受任件数		後見監督人受任件数		出前講座開催件数	
	本年度	前年度	本年度	前年度	本年度	前年度
	8	6	0	0	4	3
日常生活自立支援事業	新規契約者件数		解約者件数		令和5年度末利用者件数	
	本年度	前年度	本年度	前年度	本年度	前年度
	5	6	6	8	26	27

○ 法人後見受任審査会 開催実績

実施時期	内 容
5月25日	法人後見受任案件の審査について(1件)
11月30日	法人後見受任案件の審査について(2件)

○ とうかいライフ・エンディングサポート事業

相談件数		契約件数		解約件数	
本年度	前年度	本年度	前年度	本年度	前年度
6					

※R6年度開始事業であるため、R5年度は相談件数のみ記入とする

第4次東海村社会福祉協議会発展・強化計画

運営理念 ともに実感できる福祉(しあわせ)

経営理念

職員一人ひとりの高い専門性と強い組織力の発揮により住民とともに築く福祉コミュニティの実現

経営目標 I 【住民の理解と協力に基づく透明性の高い組織運営と長期的視点にたった人材の育成】

経営戦略①

理事会・評議員会や各種委員会へ住民の参画を得て、福祉ニーズを吸い上げながら住民主体での地域福祉活動を推進します。

○ 理事会

第1回理事会(令和5年4月3日 検診ホール 出席者:理事10名, 監事3名)	
議案第1号	常務理事の選任について
第2回理事会(令和5年6月6日 多目的ホール 出席者:理事9名, 監事3名)	
報告第1号	令和4年度東海村社会福祉協議会補正予算について
承認第1号	令和4年度東海村社会福祉協議会事業報告並びに決算について
議案第2号	理事・監事候補者の推薦について
議案第3号	評議員選任・解任委員の選任について
議案第4号	評議員候補者の推薦について
議案第5号	評議員会の開催について
第3回理事会(令和4年6月30日 多目的ホール 出席者:理事12名, 監事3名)	
議案第6号	会長・副会長及び常務理事の選任について
報告第2号	無料職業紹介事業について
第4回理事会(令和5年8月21日 多目的ホール 出席者:理事7名, 監事3名)	
報告第3号	令和5年度東海村社会福祉協議会補正予算について
報告第4号	ファンドラップ資産運用の進捗について
同意第2号	令和5年度東海村社会福祉協議会補正予算について
同意第3号	定款の変更について
議案第7号	評議員会の開催について
第5回理事会(令和5年11月29日 多目的ホール 出席者:理事9名, 監事2名)	
報告第5号	令和5年度上半期職務執行状況の報告について
報告第6号	令和5年度上半期第5次東海村地域福祉活動計画並びに第4次東海村社会福祉協議会発展強化計画の進捗について
報告第7号	令和5年度上半期監査の報告について
報告第8号	令和5年度東海村社会福祉協議会補正予算について
報告第9号	令和5年度東海村社会福祉協議会会員加入状況について
報告第10号	ファンドラップ資産運用について
同意第4号	令和5年度東海村社会福祉協議会補正予算案について
議案第8号	評議員会の開催について

第6回理事会(令和6年3月18日 多目的ホール 出席者:理事9名, 監事3名)	
報告第 11号	令和5年度下半期執行状況の報告について
報告第 12号	令和5年度補正予算について
報告第 13号	令和5年度第5次東海村地域福祉活動計画並びに 第4次東海村社会福祉協議会発展強化計画の進捗について
報告第 14号	とうかいライフ・エンディングサポート事業について
同意第 5号	令和5年度補正予算(案)について
同意第 6号	令和6年度事業計画並びに収支予算(案)について
議案第 9号	遺贈寄付事業の推進に向けた遺言信託ならびに遺言代用信託の活用についての 提携協定書について
議案第10号	役員等賠償責任保険の契約更新について
議案第 11号	第三者委員の選任について
議案第 12号	評議員会の開催について

○ 評議員会

第1回評議員会(令和5年6月29日 出席者:評議員18名)	
報告第1号	令和4年度東海村社会福祉協議会補正予算について
承認第1号	令和4年度東海村社会福祉協議会事業報告並びに決算について
議案第1号	理事及び監事の選任について
承認第2号	令和5年度東海村社会福祉協議会補正予算について
第2回評議員会(令和5年9月7日 多目的ホール 出席者:評議員16名)	
報告第2号	令和5年度東海村社会福祉協議会補正予算について
報告第3号	ファンドラップ資産運用の進捗について
承認第3号	令和5年度東海村社会福祉協議会補正予算について
議案第2号	定款の変更について
第3回評議員会(令和5年12月12日 多目的ホール 出席者:評議員18名)	
報告第4号	令和5年度上半期第5次東海村地域福祉活動計画並びに 第4次東海村社会福祉協議会発展強化計画の進捗について
報告第7号	令和5年度東海村社会福祉協議会補正予算について
報告第5号	令和5年度東海村社会福祉協議会補正予算について
報告第6号	令和5年度東海村社会福祉協議会会員加入状況について
報告第7号	ファンドラップ資産運用について
承認第4号	令和5年度東海村社会福祉協議会補正予算案について
第4回評議員会(令和6年3月25日 多目的ホール 出席者:評議員17名)	
報告第8号	令和5年度補正予算について
報告第9号	令和5年度下半期第5次東海村地域福祉活動計画並びに 第4次東海村社会福祉協議会発展強化計画の進捗について
報告第10号	とうかいライフ・エンディングサポート事業について
報告第11号	遺贈寄付事業の推進に向けた遺言信託ならびに遺言代信託の活用についての 提携協定書について
承認第6号	第5次東海村地域福祉活動計画並びに第4次東海村社会福祉協議会発展・強化計画 の策定について
承認第5号	令和5年度補正予算(案)について
承認第6号	令和6年度事業計画並びに収支予算(案)について

○ 評議員選任・解任委員会

実施時期	内 容	対象及び人数
6月13日	議案第1号 社会福祉法人東海村社会福祉協議会評議員の選任について	外部委員2名 監事3名 事務局長

○ 社協監査・監事会・部署ヒアリング

実施時期	内 容	対象及び人数
4月11日	令和4年度期末小口現金監査	社協監事2名 社協各担当職員
5月23日	令和4年度期末監査	社協監事3名 社協各担当職員
6月30日	部署ヒアリング(地域福祉推進係)	社協監事3名 社協各担当職員
9月11日	部署ヒアリング(生活支援ネットワーク係) 第1回監事会	社協監事3名 社協各担当職員
10月6日	上半期小口現金監査	社協監事1名 社協各担当職員
10月30日	令和5年度上半期監査	社協監事3名 社協各担当職員
2月13日	部署ヒアリング(居宅介護支援事業所) 第2回監事会	社協監事3名 社協各担当職員

○ 地域福祉活動計画推進委員会

実施時期	内 容	出席委員(名)	出席理事(名)
5月22日	第1回東海村地域福祉活動計画推進委員会	11	0
10月24日	第2回東海村地域福祉活動計画推進委員会	10	1
3月14日	第3回東海村地域福祉活動計画推進委員会	8	0

経営戦略②

福祉の専門性と広い視野を持った人材を育成するとともに、地域生活課題に対応でき、新たな社会資源の開発に挑戦する人づくり、組織づくりを行います。

○ 職員人材育成事業

内 容	参加回数		参加者数(延べ)	
	本年度	前年度	本年度	前年度
【内部職員研修】 新規採用職員研修(9名), 新規採用職員部署研修(2名), 新規採用職員フォローアップ研修(2名), OJT研修会～上手な仕事の教え方・教わり方を学ぶ～(26名), 普通救命講習(17名)	6	16	56	113
【外部職員研修】 茨城県内社協職員新任・初級研修, 管理・代表者研修, コーチング研修, メンタルヘルス研修, ハラスメント研修, 会計実務講座(初級コース), 社会福祉協議会全国会議, 福祉教育推進セミナー, ボランティア担当者・ボランティアコーディネーター研修, 地域包括ケア全国実践研究集会, ひきこもり支援者向け研修会, 業務改善力向上研修, 福祉現場における事業継続計画(BCP)作成研修, 児童館職員研修会, 主任介護支援専門員更新研修, サービス管理責任者基礎研修, 相談支援従事者初任者研修 他	103	124	111	128

経営戦略③

あらゆる広報媒体を活用した情報発信により、全世代の住民へ広く情報を届け、福祉意識の醸成を図るとともに福祉活動への参画を得ていきます。

○社協広報誌「絆」発行(全戸配布)

配布日	特集記事	新たに工夫した点
第107号 5/25	○「寄付」について 感謝の気持ちから始まった地域への恩返し	・タイトルを変更するとともに、社協広報誌「絆」のロゴマークをデザイン業者に作成してもらい、5月号から掲載した。 ・デザインを全面的にリニューアルし、統一感を出した。 ・特集記事を毎号に掲載し、地域活動者の啓発を行った。
第108号 8/25	○「地域の居場所」について 地域の居場所に行ってみませんか？	
第109号 11/25	○「福祉共育」について 共に学び、共に生きる地域を目指して	
第110号 2/25	○「インクルーシブ社会」について それぞれの夢の先にあるもの ～多様性を認め合う、「インクルーシブ社会」へ～	

○SNS・ホームページ実績

種類	内容	実 績	
		本年度	前年度
ホームページ	アクセス数	36,495	32,333
YouTube	投稿数	0	2
Instagram	フォロワー数:	1,272	
X(旧・Twitter)	投稿数:	450	
LINE(相談)	友達登録数:	356	
LINE(ボラセン)	友達登録数:	314	

○ 社協会員実績

種別	実 績			
	本年度		前年度	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)
普通会員(300円以上/世帯)	7,372	2,215,500	7,447	2,234,700
特別会員(1,000円以上/世帯)	47	47,000	62	67,000
法人会員(5,000円以上/団体)	170	1,230,000	138	1,000,000
合計	7,589	3,492,500	7,647	3,301,700

○ 社協会費啓発の取組み

実施時期	内 容
6月3日	ふれあい福祉まつりにて会費啓発ブースを設置し、広報活動をした。
7月20日	法人訪問を実施し、法人会員加入促進に向けた方法を検討した
7月～8月	児童センター、生活支援ネットワーク係、地域福祉推進係の実施するエンジョイサマースクールに合わせて、会費制度の周知を行った。

経営戦略④

安定した財源の確保と管理を行い、財政基盤の強化を図るとともに、透明性の高い運用を行います。

○ 法人財源運用管理

内 容	実 績	
	本年度	前年度
内 訳	473,902,971 円	453,920,636 円
① 社協会費	3,492,500 円	3,301,700 円
② 寄付金(とうかい未来積立金)	1,213,287 円	0 円
③ 寄付金(とうかい明日への架け橋基金)	1,415,487 円	700,402 円
④ 東海村補助金	111,712,947 円	119,165,172 円
⑤ 東海村受託金	119,552,319 円	234,465,643 円
⑥ 指定管理受託金	136,322,186 円	
⑦ その他の受託金(介護予防受託金)	1,057,500 円	R5年度は介護保険収入内
⑧ 県社協受託金	7,991,400 円	3,363,100 円
⑨ 共同募金助成金	8,714,699 円	8,208,343 円
⑩ 介護保険収入	14,994,440 円	15,937,810 円
⑪ 障害福祉サービス等事業収入	67,436,206 円	67,847,255 円

○ 善意銀行運営事業

●金銭

預託金(種別)	件数		金額(円)	
	本年度	前年度	本年度	前年度
福祉推進基金	0	77	0	931,211
とうかい明日への架け橋基金	23	19	1,415,487	700,402
とうかい未来積立基金	54		1,213,287	
居宅介護支援運営基金	0	0	0	0
合計	77	96	2,628,774	1,631,613

基金取崩(種別)	繰入先		金額(円)	
	本年度	前年度	本年度	前年度
福祉推進基金	4	3	4,268,100	2,369,000
	内訳	ふれあい福祉まつり助成金	2,000,000	
		地区社協リフレッシュ事業	1,499,100	
		有償サービス車両リース等	469,000	
		福祉活動助成金	300,000	
とうかい明日への架け橋基金	2	1	412,880	1,050,000
	内訳	法外援護費	246,680	
		フードロスマッチング事業	166,200	
とうかい未来積立基金	0		0	
居宅介護支援運営基金	0	0	0	0

●物品

預託品(種別)	件数		金額(円)	
	本年度	前年度	本年度	前年度
未使用はがき・切手・書損じはがき	20	24	24,846	52,192
古本(「キモチと」事業)	59		149,465	
ベルマーク・使用済切手	125	150		
その他物品	87	139		
合計	291	313	174,311	52,192

換金総額は●金銭「とうかい未来積立基金」に含まれる

2. 安定した経営基盤を確立するため、新たな自主財源確保の方法を確立し、積極的かつ着実に財源確保に取り組めます。

○ 総合福祉センター「絆」 運営実績

運営実績	本年度	前年度
入館者数(名)	125,138	83,171
開館日数(日)	306	248
1日平均(名)	409	335
視察受入(件)	2	2

貸館種別	利用件数(件)		利用者数(名)		利用料合計(円)	
	本年度	前年度	本年度	前年度	本年度	前年度
多目的ホール	373	251	6,947	5,123	238,100	183,750
視聴覚室	9	0	96	0	0	0
ボランティア室1	135	51	967	408	13,800	14,000
ボランティア室2	139	55	1,339	699	13,400	13,800
調理実習室	25	0	316	19	0	0
合計	681	357	9,665	6,249	265,300	211,550

特記事項	視聴覚室ならびに調理実習室は減免対象団体による利用のため、利用料はなし。
------	--------------------------------------

○ 高齢者センター 運営実績

・施設使用状況

施設種別	利用者数(名)		利用料合計(円)	
	本年度	前年度	本年度	前年度
入浴施設	8,795	8,165	1,999,500	1,844,200
陶芸作業室	1,412	1,580	396,400	432,500
機能回復プール	2,801	2,443	636,600	525,000
筋力トレーニング室	4,046	2,758	847,000	566,700
合計	17,054	14,946	3,879,500	3,368,400

	使用曲数(曲)		利用料(円) 合計	
	本年度	前年度	本年度	前年度
	1,372	0	137,150	0

特記事項	視聴覚室のカラオケは新型コロナウイルスで利用制限をしていたが、R5年7月より再開した。
------	---

○ 高齢者センター教室・講座等開催事業

教室名	参加者数(人)		参加者延べ人数(人)	
	本年度	前年度	本年度	前年度
水中体操教室	149	130	2,175	1,825
介護予防健康体操教室	187	91	2,684	1,735

○ 総合福祉センター運営委員会

実施時期	内 容
第1回 9月22日	(1) 委員長・副委員長の選任について
	(2) 令和4年度総合福祉センターの利用状況について ①全体(共用エリア) ②高齢者センター ③児童センター ④障がい者センター ⑤保健センター
	(3) ふれあいロビーの環境整備について
第2回 3月13日	(1) 総合福祉センターの福祉拠点としての機能拡充に向けた検討について 【報告事項】 ①共有スペースふれあいロビーの環境整備について ②「みんなが集まる絆食堂」の進捗状況について ③視聴覚室の活用方法について ④展示スペースの活用方法について 【協議事項】 ①総合福祉センター「絆」送迎バスの運行について

経営戦略②

助け合い活動やボランティアを生かした災害ボランティアセンターの運営や住民の安全が確保できる福祉避難所の運営を支援するため、設置・運営訓練の実施や施設の環境整備を進めていきます。

○ 災害等訓練実施状況

実施時期	内 容	参加対象	参加人数(名)
7月16日	第3回茨城県・東海村避難力強化訓練を東海村と社協と協働で福祉避難所設置訓練を実施した。	東海村・社協職員	20

○ 災害支援対応関係

期間	災害ボランティアセンター運営支援派遣	派遣職員数(名)
9月10日～ 10月9日	令和5年9月豪雨災害 高萩市・日立市災害ボランティアセンター支援	9
2月5日～ 2月11日	令和6年1月 能登半島地震における災害ボランティアセンター運営支援	1